

小原庄助さん (1949)

メディア 映画

ジャンル ドラマ コメディ

製作国 日本

色彩 B&W

時間 97分

初公開日 1949/11/08

公開情報 東宝

【解説】

清水宏が自らの脚本を監督したコメディ。製作の岸松雄が共同で脚本を執筆した。大河内傳次郎がぐうたらな主人公を好演。

旧家の当主で朝寝・朝酒・朝湯をたしなむ杉本左平太は、人々から“小原庄助さん”と呼ばれていた。人の良い左平太は村人から頼まれると断り切れず、自分の財産をどんどん分け与えたため、すでに破産寸前。妻は着物を質入れして夫を支える始末。村長選挙への立候補を頼まれた左平太だったが、そんなことにはいっさい興味がないため和尚を推薦するが、対立候補である次郎正に頼まれ応援演説をしてしまう。ついに無一文となり、妻にも逃げ出された左平太の家に、若い二人組の泥棒が入った。左平太は二人を投げ飛ばし、酒を勧めるのだった。

【クレジット】

監督 清水宏

製作 岸松雄

脚本 清水宏

岸松雄

撮影 鈴木博

美術 下河原友雄

編集 空閑昌敏

音楽 古関裕而

助監督 内川清一郎

出演 大河内伝次郎 杉本左平太

風見章子 妻おのぶ

坪井哲 おのぶの兄正太郎

飯田蝶子 おせき婆さん

川部守一 倅幸一

田中春男 紺野青造

清川荘司 和尚

杉寛 茂作老人

宮川玲子 娘おりつ

鮎川浩 情夫哲男

鳥羽陽之助 小六

日守新一 吉田次郎正